

作品名「夏の午後」

暑さが厳しい部活の帰り

疲れた体にムチ打つ光が照り続けている

セミの合唱も始まった。

僕についてくる影もなんだか

疲れているようだ

家のドアを開けると別世界

涼しい風が吹きぬける

家の外では洗濯物が自然の風で

ユラユラユラ

僕は人工の風で

ウトウトウト

そんな様子を知ってか知らずか

セミの合唱がまた始まった。